

⑬出向者報告

(公社)日本青年会議所 東北地区協議会
広報ブランディング委員会 委員 木村駿太郎

本出向の機会を与えていただきました、廣瀬理事長および LOM メンバーの皆様には感謝申し上げます。主に東北青年フォーラムという事業の中の「AWARDS TOHOKU 2023 (東北地区の LOM 事業の褒賞事業)」に携わり、無事に完了いたしましたことをご報告申し上げます。

私が、出向を通して学んだことは 3 つです。①青年会議所の東北地区という単位での活動について理解・経験できたこと、②青年会議所のオフィシャルな式典の設えを経験できたこと、③県を超えて優秀な方々との人脈を築けたことです。特に①について、私は昨年春頃に入会したため、出向前は、青年会議所の事業がどのように検討され実行されるのか全く理解できていませんでしたが、その一連を経験できたことで、良い自信につながりました。準備段階で想定しておくべきこと、いろんな意見との衝突や折り合いのつけ方、事業当日の何とも言えない達成感など、自分の中に新しい世界が広がりました。また、同じもとみやから、武田佑介君と柳沼綾君が出向しており、お二人のご活躍にも大変刺激を受けました。

社業や各 LOM の事業がある中で、東北地区という単位でも情熱を持って活動することは、想像以上に大変です。しかしながら、より高い視座を獲得し自 LOM の活動に還元していくという点では、格好な現場であると感じました。本出向の経験を活かして、いずれはブロック、日本への出向も経験してみたいと考えています。

結びとなりますが、同じ委員会でお世話になった広報ブランディング委員会メンバーの皆様、事業当日、応援に駆けつけていただいた廣瀬理事長をはじめとする LOM メンバーの皆様には、深く御礼を申し上げます。ありがとうございました。